

栄養教諭を中核とした食育推進事業 事業結果報告書

都道府県名	埼玉県
推進地域名	春日部市
(再委託先)	

1 事業推進の体制

実践中心校	春日部市立内牧小学校、春日部市立武里西小学校
協力校	春日部市立八木崎小学校、春日部市立上沖小学校、春日部市立立野小学校
関係機関	

2 各都道府県教育委員会の取組

(1) 食育の方針（取組内容）

1 検討委員会の設置

- ・検討委員会の要綱の作成及び委員会開催（年2回）。
- ・本県の食育推進における課題を明確にし、それに基づき、推進地域の実態に応じた実施内容を検討した。
- ・推進地域における取組の確実な実践に向け、それぞれの課題について具体的な指針を示した。
- ・定期的に実践状況の検討・評価を行い、取組の報告を行った。

(2) 実践推進地域への指導・支援内容等

1 訪問指導の実施

- ・中心校での授業実践等について指導助言を行い、教職員の食育についての指導力向上としての支援を行った。
- ・埼玉県酪農ファーム推進委員会（外部団体）で実施する「わくわくモーモースクール」の実施校として推薦し、10月22日に内牧小学校において実施した。

3 具体的な取組等について

テーマ1	推進地域における実践事例を県内に周知する
評価指標	ホームページによる公表
効果	各校において提示した資料を参考にすることにより、食育推進の一助とする。
(取組状況)	
1 県庁の保健体育課（学校給食）のホームページに、中心校の実践事例を踏まえた資料を掲載し、公表した。	
2 各種研修会において、中心校での実践事例を発表し、先進的な取組を周知する。	

食に関する指導資料「指導計画編」=パートI=

保健体育課

保健体育課では、児童・生徒の豊かな心身の発達を目指し、食に関する指導を充実させるための参考として、指導資料を作成しました。今回は、「指導計画編」です。

学校において、児童・生徒に対して食について計画的に学ばせるためには、「食に関する指導に係る全体計画」の作成が不可欠です。食育は、この計画のもとで子供の発達段階に応じた系統的に、学習していくことで、食に関する価値観が寄り添う健康を保持増進し、将来を通じて健康な生活を築いていく基礎を培うこととなります。だからこそ、食育の設計図とも見える全体計画・年間指導計画の作成が必要なのです。是非、各校においても、全体計画の作成しPDCAサイクルをもとに、本校の実態に即した実効性のあるものとなるようご検討ください。

こんな授業を行うには!

【〇〇市立〇〇小学校の例】

【4月の計画段階のプラン】

- 本校では、11月に「学校ファーム」で育てた大根を活用して、学校給食の献立で「おきりこみうどん」と「切り干し大根」を予定している。
- それに合わせて、1年生と2年生の「生活科」において、「わたしたちのやさいばたけ」という題材で、「大根についての学習」などについて学習する予定となっている。
- そこで、「学校ファーム」には、1・2年合同作業で、9月に種まきを行い、11月の授業を目指して栽培する。その際、学校応援団の方にも協力いただき、ゲストティーチャーとして作業及び指導していただく。
- 以上の計画を示した、食に関する全体計画と各教科等の年間指導計画を整備した。

【食に関する全体計画】 <春日市立内牧小学校の例>

●生活科の内容に、野菜の栽培等に関する学習内容を記す。
※ 地域産物なら更に有効。

●計画のない授業では、目標達成は困難である。1つの授業を行うには、授業の構成や授業の場など、指導計画を立てることが重要である。

●野菜を育てたり、収穫したりした野菜を調理して食したりするなど、食に関連する体験的な学習を通して、食べ物に対する大切さや感謝の気持ちを育むことが重要である。

【食に関する年間指導計画】 <春日市立内牧小学校の例>

平成24年度 食に関する指導の年間指導計画 (学年別)

●年間指導計画にも、食育11月の実施に向けて、その前段階としての取組・準備が必要になる。

●導入では、9月に「学校ファーム」で、畑を耕し大根の種をまき作物を育ててきたことを想起させる。

●授業の中で、大根の種類を説明するために、「はつか大根」を数株、実際に畑に植えさせる。

●子供達には、将来を通じて自らの健康を保持増進していくための食の実践力を身につけさせたい。そのためには、食に関する指導目標・ねらいを達成させるための計画的・継続的な授業計画が必要になる。その作成に当たっては、目指すゴール地点から逆算して、いつ何を行うっていくかを、多くの行事や学期的に調整させ計画していくことが重要となる。子供達は、豊かな活動を数多く経験することにより、食に関する価値観を確かなものとする。

【学習指導事例】

生活科と学年 教科書「食生活と健康」

●導入・大根の栽培の様子を写真で見せ、子供達に思い出させる。

●大根の種類を説明するために、「はつか大根」を数株、実際に畑に植えさせる。

●子供達には、将来を通じて自らの健康を保持増進していくための食の実践力を身につけさせたい。そのためには、食に関する指導目標・ねらいを達成させるための計画的・継続的な授業計画が必要になる。その作成に当たっては、目指すゴール地点から逆算して、いつ何を行うっていくかを、多くの行事や学期的に調整させ計画していくことが重要となる。子供達は、豊かな活動を数多く経験することにより、食に関する価値観を確かなものとする。

※ 県のホームページで公表した資料

テーマ2	食育指導資料の作成及び周知
評価指標	ホームページで公表
効果	各校において提示した資料を参考にすることにより、食育推進の一助とする。

(取組状況)

1 教科等における指導資料の作成 (特別活動編)

各校での食育を推進するため、各教科等での指導する上での基本的な留意点等をまとめ、資料として作成し、県のホームページで公表した。なお、今後も、継続的に作成していく。

食に関する指導資料「教科等指導編」=パートII=

保健体育課

【食に関する指導】を行う上では、実施する教科等の目標と食に関する指導の目標の両方を同時に達成させることが重要となります。そのためには、実施する教科等のねらい(学習指導要領等)を十分に理解して、1時間の授業を構成することがポイントとなります。具体的には、授業のどの場面において、どんな内容(食に関する指導内容)を指導していくか十分に練り上げていくことです。

また、授業教師等のチームティーチングやゲストティーチャーを活用した授業を実施する場合には、担当者と事前に協議を申し合い、ねらいを明確にした計画が必要です。そして、授業のイメージを共有した上で実施することにより、授業の成功が確かなものとなります。アフレコするなどの好奇心や期待感を高め、切実感と必要感のある授業を実施できるよう資料をご活用ください。

学級活動の授業では!

★対象学年: 〇年〇組 題材「給食をしっかりと食べよう!」
(2) 目標: 生活や学習活動の目的及び健康安全
★ 実習の観点で考えた学校給食と健康な食生活の形成
(学年別) 給食

【授業実施の手順】

第1に 子供達の実態を把握する!

●「なんだかこの頃、給食の残量が増えてきたな...」
●「給食の好き嫌いが多くなって来たぞ...」
●「日記帳に、〇〇さんは「給食が食べきれなくて悩んでいる」と書いてあったぞ...」

担当(担任)

●こんな実態や課題をもとに、年間指導計画に従って食育を確実に実施しよう。

●もう少し、詳しい実態を調べてみよう!「食生活アンケート」の実施が必要だ!

第2に 実態をもとに授業を構成していく!

●「このままではいけない。」「なんとかならなくては。」と考えるような、子供たちにとって切実感・必要感を持って授業を構成しよう!

★アンケートの結果、質問数が多いことが分かった。結果をまとめて、バランスよく食べさせることを指導していく!食に関する目標の「心身の健康」をねらいとして授業を構成しよう!

〇年〇組 食生活アンケート(例)

- 1 朝食は食べますか?
- 2 どんなものを食べていますか?
- 3 給食は好きですか?
- 4 どんな食べ物が好きですか?

●各校の実態を踏まえて、ねらいを明らかにし、講義したい内容を項目に掲載する。

●「このままではいけない。」「なんとかならなくては。」と考えるような、子供たちにとって切実感・必要感を持って授業を構成しよう!

チームティーチングを実施する前に事前の打ち合わせを

●授業の流れを考えよう!

- ①導入... アンケート結果をプレゼンで発表
- ②展開... 本日の給食の実態を説明
- ③終末... 給食でどう頑張るか? 家庭でどう頑張るか? 実践目標を決める。(自己決断)

担当(担任)

●授業資料の作成(資料過多は禁物)

●話し合いのもとに自分の考えをまとめることがポイントです。●準備と、各自が数字を入れる等具体的な実践目標を決めることが重要です。

●話し合いは、どの場面ですませよう?
●展開の指導の順序は、これでいいかな?
●授業教師等との話し合いはいつ行うかな?

●導入・プレゼンが私作りです。授業教師... 資料の実態についての説明は、10分位かかるので、展開の中で説明させてください。資料も用意します。

●話し合いの時に、巡回してアドバイスお願いします。
●必要に応じて、再点検しましょう。

●授業教師... 終末で、給食との関連の話をしてもいいですか?

第3に 授業実践してみよう!

●記録カード等を活用して取り組めます。

●話し合いで決まってる内容なのに、授業中になんか違う内容が出てくる...
●授業を受けて、いろいろな物を食べながらいらないかな...
●授業中や授業後から、飲みますよ...
●事後の指導が大切!

第4に 授業後は 給食の時間等1週間程度の期間を決めて確認・評価!

●よくがんばって食べたね...
●授業中そのお話しをね...
●お昼や授業後から、飲みますよ...
●事後の指導が大切!


※ 県のホームページで公表した資料

2 埼玉県小中学校食育指導力向上授業研究協議会の報告及びホームページによる公表
 本県の事業として県内5カ所で開催している「埼玉県小中学校食育指導力向上授業研究協議会」の実践のまとめとして、授業研究会当日の指導案に授業場面の写真を添えて資料を作成し、県のホームページにて公表した。

平成25年度 食育指導力向上授業研究協議会報告書 平成25年11月26日(火)

春日部市立内牧小学校

生活科 2年生 題材名 「わたしたちのやさしいだけ」



【大根の説明をする授業教諭】 【担任による大根の種類についての説明】

○ 指導形態 担任と授業教諭によるチームティーチング

○ 本時の学習指導（略案） 食に関する指導の目標 「① 知識 ② 技能」

時	児童の活動・意識	教師の働きかけ
導入	○ 育てた大根が大きくなるまでを振り返る	T1 (担任) ○ 本時は、食べるという学習があるため、授業前に手洗いをしたか確認し指導する
展開	○ 本時の活動を振り返る ○ 大根の名前の由来やいろいろな種類の大きさがあることを知る ○ 大根の調理方法を知る	教師の働きかけ T2 (授業教諭) ○ 大根について読み取る ○ 大根の調理方法 ○ 大根の調理方法がいろいろある ○ 保存食として食べられてきたことを知る
閉	○ 昔の人の知恵を知る	

【1時-15分】

学級活動 3年生 題材名 「きゅう食をしっかりと食べよう」
 (2) 日常生活や学習への適応及び健康安全



【給食に使われた食材を提示】 【食材を3つのグループに分ける作業】

○ 指導形態 担任による授業

○ 本時の学習指導（略案） 食に関する指導の目標 「① 知識 ② 技能 ③ 態度」

時間	学習活動	指導上の留意点
導入	○ 題材について知る	○ 給食時間の楽しそうな会食の様子を提示する ○ 給食に関するアンケート調査の結果や事前におこなった食べ方調べの結果を示し、時間内に食べられない人が多いことや、好き嫌いが多いことなどに目を向けさせる
展開	○ 給食をしっかりと食べなければいけないわけを話し合う ○ 3つの食品群について学ぶ	○ 授業や作ってくれる人に向け、遠んで話し合いをしている ○ 授業や作ってくれる人に向け、遠んで話し合いをしている ○ 食べ物は、体内での主な働きによって、3つのグループに分けられることを理解させる

【2時-30分】

※ 県のホームページで公表した資料の一部（5校分掲載）

テーマ1～3に共通する取組

評価指標	県内各小中学校における食育関係指導資料の活用
効果	各校において提示した資料を参考にするにより、食育推進の一助とする。
(取組状況)	
1 本県の事業として県内5カ所で開催している「埼玉県小中学校食育指導力向上授業研究協議会」の実践のまとめとして、授業研究会当日の指導案に授業場面の写真を添えて資料を作成し、県のホームページにて公表した。	

4 事業全体を通じて、特に効果のあった方策等について

- ・春日部市立内牧小学校での授業研究会の実践発表

5 各都道府県教育委員会における事業成果の活用について

- ・平成26年度の県（保健体育課）の主催による研修会で、春日部市立内牧小学校の実践を発表する。
- ・ホームページの内容を各種研修会の折に周知し、活用を図る。

6 今後の課題（今回の事業により新たに見えた課題など）

- ・中心校での実践内容を一般化することの方策。（ホームページ、資料作成、動画による公表等）
- ・検討委員会での協議内容の推進地域への反映のさせ方。